

中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： 腸内細菌叢の再構築による創発的共生システムの解明
2. 研究代表者： 宮崎 亮（産業技術総合研究所 生物プロセス研究部門 研究グループ長）
3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

本課題は、ミツバチを用いて、腸内細菌叢を実験的に完全再構築し、腸内細菌叢の形成ダイナミクスと、個々の腸内細菌が宿主の行動や生理機能に与える影響を直接的かつ網羅的に解明することを目的としている。フェーズ 1 では、当初計画に沿って着実に進捗し、ミツバチにおいて腸内細菌の組み合わせと寿命に一定の法則性があることを発見する等、興味深い結果が得られている。フェーズ 2 の研究計画においては、フェーズ 1 で遅れがあった研究課題への改良が示され、さらに異分野融合研究も検討しており着実な進捗と成果が期待できる。フェーズ 2 ではミツバチの寿命や行動における腸内細菌の影響の分子レベルでの解明やフェーズ 1 の成果も含めた論文発表、報道発表など、その先のイノベーションを意識したアウトプット活動を期待する。

以上